令和4年度埼玉県学力・学習状況調査（中学校3年生）

教科に関する調査　問題ごとの正答率等一覧表　[数学]

三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
（例） R4レベル11−A（33）−R3レベル9−B（26）=伸び（7）

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H29小4レベル（平均）	H30小5レベル（平均）	H31小6レベル（平均）	R2中1レベル（平均）	R3中2レベル（平均）	R4中3レベル（平均）	令和3年度からの同集団における学力の伸び（平均）
埼玉県	355	44,221	57.1	5−B	6−C	6−A	7−B	8−C	8−A	2
貴教育委員会	8	925	56.2	5−A	6−B	7−B	7−B	7−A	8−B	2

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	12	67.7	65.6
	図形	8	51.9	52.0
	関数	6	44.0	42.6
	データの活用	6	55.8	56.4
評価の観点	知識・技能	22	61.9	62.0
	思考・判断・表現	10	46.4	43.3
	主体的に学習に取り組む態度	−	−	−
問題形式	選択式	15	57.0	55.7
	短答式	16	57.7	57.3
	記述式	1	49.6	45.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル（三分割）に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	無解答率（%）	正答率（%）	無解答率（%）	
1(1)	単項式の除法の計算をする	指数を含む文字式の計算ができる	○				○				○		85.0	2.2	86.9	1.7	6−A
1(2)	文字式の計算をして，適切なものを選ぶ	分数を含む整式の加法と減法の計算ができる	○				○			○			60.1	0.4	54.8	0.4	8−A
1(3)	方程式を解く	簡単な一元一次方程式を解くことができる	○				○				○		80.1	5.0	81.1	4.8	7−B
1(4)	等式をyについて解き，正しい式を選ぶ	式を変形することができる	○				○			○			59.8	0.6	57.2	0.5	8−A
1(5)	連立方程式を解く	加減法や代入法を用いて，連立二元一次方程式を解くことができる	○				○				○		70.4	8.0	73.5	7.6	8−C
1(6)	二元一次方程式の解となる x，y の値の組を選ぶ	二元一次方程式の解の意味を理解している	○				○			○			78.8	1.7	74.6	2.9	7−C
1(7)	文字式に数を代入して，式の値を求める	指数を含む文字式に数を代入して式の値を求めることができる	○				○				○		69.0	7.4	66.9	6.4	8−A
1(8)	変域を不等号を用いて表す	変域の表し方について理解している			○		○				○		39.0	12.3	38.9	13.7	10−C

令和4年度埼玉県学力・学習状況調査（中学校3年生）

教科に関する調査　問題ごとの正答率等一覧表　[数学]

三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
（例） R4レベル11-A（33）－R3レベル9-B（26）=伸び（7）

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H29小4レベル（平均）	H30小5レベル（平均）	H31小6レベル（平均）	R2中1レベル（平均）	R3中2レベル（平均）	R4中3レベル（平均）	令和3年度からの同集団における学力の伸び（平均）
埼玉県	355	44,221	57.1	5-B	6-C	6-A	7-B	8-C	8-A	2
貴教育委員会	8	925	56.2	5-A	6-B	7-B	7-B	7-A	8-B	2

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	12	67.7	65.6
	図形	8	51.9	52.0
	関数	6	44.0	42.6
	データの活用	6	55.8	56.4
評価の観点	知識・技能	22	61.9	62.0
	思考・判断・表現	10	46.4	43.3
	主体的に学習に取り組む態度	–	–	–
問題形式	選択式	15	57.0	55.7
	短答式	16	57.7	57.3
	記述式	1	49.6	45.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル（三分割）に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	無解答率（%）	正答率（%）	無解答率（%）	
1(9)	周の長さを，文字を用いて表した式を選ぶ	数量を文字式で表すことができる	○				○			○			62.7	0.3	62.7	0.5	8-A
1(10)	仮の平均を利用して平均値を求める	具体的な場面で，仮平均を利用し，正の数と負の数を用いることができる	○				○				○		66.5	3.7	65.3	2.9	8-B
1(11)	さいころを投げたときの確率を求める	簡単な確率を求めることができる				○	○				○		81.9	6.2	85.9	4.0	7-C
2(1)	文章を読み，連立方程式をつくる	具体的な事象の中の数量の関係を捉え，連立二元一次方程式をつくることができる	○					○			○		54.2	17.6	44.6	15.2	9-C
2(2)	方程式の解の意味を理解し，解として適切なものを選ぶ	一元一次方程式の解の意味を理解している	○				○			○			57.4	1.3	55.5	1.1	8-A
2(3)	二元一次方程式から切片を求める	二元一次方程式を関数を表す式として捉えることができる			○		○				○		32.9	20.0	28.4	21.3	10-A
2(4)	一次関数の関係を導いて，表の中の数を求める	一次関数の関係を表で表すことができる			○			○			○		48.6	10.1	51.5	9.5	9-A
2(5)	平行線の性質を利用して，角の大きさを求める	平行な補助線を用いて角の大きさを求めることができる		○			○				○		61.5	3.6	65.4	3.0	8-A
2(6)	データを見て，四分位数を求める	第3四分位数を求めることができる				○	○				○		60.4	9.1	57.5	8.5	9-B

令和4年度埼玉県学力・学習状況調査（中学校3年生）

教科に関する調査　問題ごとの正答率等一覧表　[数学]

三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
（例） R4レベル11-A（33）－R3レベル9-B（26）=伸び（7）

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H29小4レベル（平均）	H30小5レベル（平均）	H31小6レベル（平均）	R2中1レベル（平均）	R3中2レベル（平均）	R4中3レベル（平均）	令和3年度からの同集団における学力の伸び（平均）
埼玉県	355	44,221	57.1	5-B	6-C	6-A	7-B	8-C	8-A	2
貴教育委員会	8	925	56.2	5-A	6-B	7-B	7-B	7-A	8-B	2

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	12	67.7	65.6
	図形	8	51.9	52.0
	関数	6	44.0	42.6
	データの活用	6	55.8	56.4
評価の観点	知識・技能	22	61.9	62.0
	思考・判断・表現	10	46.4	43.3
	主体的に学習に取り組む態度	－	－	－
問題形式	選択式	15	57.0	55.7
	短答式	16	57.7	57.3
	記述式	1	49.6	45.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル（三分割）に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	無解答率（%）	正答率（%）	無解答率（%）	
2(7)	箱ひげ図から四分位範囲を求め，適切なものを選ぶ	四分位範囲を求めることができる				○	○			○			74.0	1.1	72.8	0.8	7-A
2(8)	確率をもとに投げた硬貨の枚数を求める	確率の求め方をふりかえり，確率から試行回数の求め方を考えることができる				○		○			○		30.6	10.6	29.8	8.6	10-B
3(1)	文字式を使った整数の性質の説明について，あてはまる式や数を選ぶ	事柄が成り立つ理由を説明することができる	○					○		○			68.7	1.1	64.4	1.1	8-C
3(2)	立体において，ある辺と平行な面をすべて選ぶ	立体における平行な面について理解している		○			○			○			46.5	0.6	51.4	1.0	9-A
3(3)	おうぎ形の弧の長さを求める	おうぎ形の半径と中心角からおうぎ形の弧の長さを求めることができる		○			○				○		39.7	18.4	40.8	15.6	9-A
3(4)	平行線の性質と三角形を利用して，辺の長さを求める	平行線の性質について理解している		○			○				○		82.0	6.9	81.9	7.7	7-C
3(5)	3点からの距離が等しくなるような作図の方法を選ぶ	垂直二等分線や角の二等分線について理解している		○				○		○			41.8	1.6	37.7	1.7	10-C
3(6)	ヒストグラムから分かることとして正しいものを選ぶ	代表値やヒストグラムについて理解している				○	○			○			38.2	0.8	46.6	0.8	9-A
3(7)	ある事柄の逆の説明について，あてはまる言葉と文章の組み合わせを選ぶ	ある命題の逆が成り立つかどうかを考え判断することができる		○				○		○			41.3	1.2	38.7	1.0	10-A
4(1)	表から比例のグラフを選ぶ	表から比例のグラフを表すことができる			○		○			○			64.0	1.5	64.1	1.1	8-C

令和4年度埼玉県学力・学習状況調査（中学校3年生）

教科に関する調査　問題ごとの正答率等一覧表　[数学]

三郷市教育委員会

・レベルはそのレベルを、上からABC順に三分割しています。
・学力の伸びは、レベルを数値に変えたうえで昨年度との差を計算しています。
（例） R4レベル11−A（33）−R3レベル9−B（26）=伸び（7）

集計結果

	学校数	児童生徒数	平均正答率	H29小4レベル（平均）	H30小5レベル（平均）	H31小6レベル（平均）	R2中1レベル（平均）	R3中2レベル（平均）	R4中3レベル（平均）	令和3年度からの同集団における学力の伸び（平均）
埼玉県	355	44,221	57.1	5−B	6−C	6−A	7−B	8−C	8−A	2
貴教育委員会	8	925	56.2	5−A	6−B	7−B	7−B	7−A	8−B	2

分類・区分別集計結果

分類	区分	対象設問数(問)	平均正答率	
			埼玉県	貴教育委員会
教科の領域等	数と式	12	67.7	65.6
	図形	8	51.9	52.0
	関数	6	44.0	42.6
	データの活用	6	55.8	56.4
評価の観点	知識・技能	22	61.9	62.0
	思考・判断・表現	10	46.4	43.3
	主体的に学習に取り組む態度	−	−	−
問題形式	選択式	15	57.0	55.7
	短答式	16	57.7	57.3
	記述式	1	49.6	45.7

困難度レベルは、およそ70%の確率で正答する学力レベル（三分割）に対応しています。

設問別集計結果

設問番号	問題の概要	出題の趣旨	教科の領域等				評価の観点			問題形式			埼玉県		貴教育委員会		困難度レベル
			数と式	図形	関数	データの活用	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	正答率（%）	無解答率（%）	正答率（%）	無解答率（%）	
4(2)	変化する2つの数量について正しくグラフに表されているものを選ぶ	事象に即してグラフを把握することができる			○			○		○			58.3	2.2	54.9	1.5	8−A
4(3)	2点を通る直線の式をそれぞれ求め，2つの直線の交点を求める	グラフから2直線の式を求め，2直線の交点を求めることができる			○			○			○		21.0	40.1	17.6	39.1	11−A
4(4)	三角形を利用した内角の和の説明として正しいものを選ぶ	多角形の内角の和の求め方を理解している		○			○			○			52.7	2.8	52.4	2.2	9−B
4(5)	三角形の合同の証明において，あてはまる言葉を選ぶ	証明を完成させ，そこに用いられている三角形の合同条件を見いだすことができる		○				○		○			50.3	4.3	47.6	3.8	9−B
5	条件を変えて樹形図をかいて確率を求める	事象に応じて確率を求めることができる				○		○				○	49.6	25.7	45.7	27.7	9−B